

ProMED-mail情報 2019年 3月版

ProMED-mail <https://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <https://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
31日	アフリカ豚コレラ (ASF) 中国、ベトナム	中国の農村農務省は、2018年8月3日に遼寧省で最初のASF発生後、28の行政区で114例の発生を確認、約100万頭の豚を殺処分した。ベトナムの農業農村開発省は、2019年2月19日にASFの発生を確認して以来、23の行政区で556例の発生を報告、89,600頭以上の豚を殺処分した。
28日	麻疹 米国	26日、ニューヨーク州ロックランド郡保健局は、流行の緊急事態を宣言し、18歳以下のワクチン未接種者の公共の場への外出を30日間禁止した。同郡で153例の感染が確認され、ほとんどがワクチン未接種小児。
27日	テトロドトキシン中毒 フィリピン	26日、マクタン島(セブ州)のラプーラプ市の小島で、6人の兄弟と両親が前夜に捕った大きなフグを朝食で食べた。数時間後、6歳の男児が頭痛・胃痛・めまいが出現し自宅で死亡。他の家族は病院に搬送。
25日	コレラ イエメン	国連は25日、2019年1月1日から3月17日までに108,809人感染し、うち3分の1は5歳未満の子供、感染者のうち190人が死亡と報告した。戦争で荒廃し2017年以降流行し、ホデイダの紅海港と首都のあるサナア州を含む6州に集中している。例年より早い雨期が感染増の原因になっている。
23日	水痘 フィリピン	20日、地域保健当局はイロイロ市Tubungan町のCadabdab公立小学校で、1月15日から3月3日までに36人(男子21人、女子15人)罹患したと報告。子供たちは、感染発症の際、出校停止されていなかった。
23日	麻疹 マダガスカル	公衆衛生局は、2018年9月から2019年3月初めまでに1,141人死亡、ほとんどが小児と発表。感染者数の記録は10万人に近い。114地域のうち104地域で流行。栄養失調、病院での治療拒否、国内ワクチン接種率は57%。
17日	デング熱 東南アジア	ベトナムのカインホア省のcentral coastal地方では、2018年から2019年2月までに3,275人感染し、前年比773%増。マレーシアでは、2019年1月から3月7日までに28,580人感染し、昨年同時期(11,146人)と比較して156%増。フィリピンでは、2019年1月から2月23日までに36,664人感染し、昨年同時期(21,961人)より67%増。
13日	狂犬病 米国	ニューヨーク市マンハッタンで、2019年1月以降、2011年以来となる狂犬病のアライグマ4匹がインウッドの森林公園で発見された。公園局の職員はすぐに公園に看板を掛け、住民がペットをその地域のアライグマに近づけないように警告。
5日	ジフテリア マレーシア	2月21日、ジョホールバル在住の2歳の男児が感染死亡した。3月2日の時点で同じ家に住む3人の子供(4歳女児、4歳男児、15歳少女)も感染し治療された。患者は、ジョホールバル保健局により14日間、監視される予定。未接種の死亡例から接種義務化法案が国会に上程。昨年、5例の死亡。
4日	熱帯熱マラリア コロンビア	南西部カウカ県のグアピとティンビキの農村地域で322人が感染。気候変動や採掘により、常在地域でない地域で流行したと考えられる。予防のため、402の蚊帳を107の家に配布、600人以上の住民が恩恵を受けた。
3日	麻疹 フィリピン	1日、保健省は、2019年1月から2月22日までの死亡者数は、203人と発表した。2019年1月から2月までの感染者数は13,470人で、そのほとんどは首都圏、カガヤン地域、ミマロバ地域で報告された。
1日	狂犬病 カンボジア	2月12日、2018年12月にネコに咬まれた10歳の女児が発症死亡。パスツール研究所によると、同国で毎年800人以上が発症死亡、その40%は15歳以下。毎年60万人が犬に咬まれ、暴露後接種は研究所で22,000人実施。